

令和4年度第2回中央区環境行動計画推進委員会(書面開催)

議事概要

○日時 令和4年8月24日(水)～9月5日(月)

○議題 中央区環境行動計画2018の改定について

○配付資料

資料1 中央区環境行動計画推進委員会におけるご意見等とその対応

資料2 「中央区環境行動計画2023(仮称)」の構成(案)について

資料3 中央区環境行動計画2023(仮称)素案②

○書面開催の経緯

令和4年度第2回中央区環境行動計画推進委員会を令和4年8月24日(水)に開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、書面での開催とした。

書面開催に際しては、配付資料を郵送及びメールにて送付し、委員7名に回答書の提出を求めた。

○結果

回答書の提出：7名

1 資料3 中央区環境行動計画2023(仮称)素案②について

No.	委員	区回答
1	p 3に「環境省は、17のゴールのうち、少なくとも13が直接的に環境に関連するものと位置付けている。(図1-3にマーク)」を挿入する。	前回環境行動計画推進委員会でのご意見を踏まえ、すべてのSDGsのゴールを同列に扱い、記載しております。
2	p 10の11ゴールについて、環境省より2ゴール減じた理由・根拠を明記する。	p10で掲げたSDGsのゴールは、環境省が示しているゴールと整合を図ったものではなく、第4章で掲載している具体的な取組単位で整理した関連SDGsを掲載しております。本計画に関連するSDGsを掲載している旨図中に追記しま

No.	委員	区回答
		す。
3	p 52のコベネフィットの観点から、基本目標毎の「関連 SDGs」は、p10の11ゴールに限定すべきではないのではないか。例えば、p 53や p 57では「8.経済成長」、p 55では「2 飢餓」にも関連しないか。	上位計画である基本計画や関連計画と整合を図り、関連する SDGs を選定しているため、今回反映は見送ります。
4	p 32の水辺環境の整備の具体的中身を例示する。復活に向け、「○○○を行う等」の魅力ある・・・。	ご意見を踏まえ、「朝潮運河等護岸環境整備による公園の整備を行うなど」を挿入します。
5	p 33に、「前者は環境基準を一部地点で達成できていませんが、後者は基準を達成しています。」を挿入する。	ご指摘のとおり修正します。
6	p 33および p 45の3 河川 1 運河と、p 80の5 河川・1 運河の不整合は問題ないか。(誤解のないよう注記等加える必要あり)	本調査は「5 河川 1 運河」で実施しており、そのうち環境基準が定められている「3 河川 1 運河」について調査結果を記載しています。 ご指摘のとおり、誤解を与えないよう、その旨の説明を追記します。
7	p 45の表 2 - 8 の3 段落目の評価項目を「水辺環境等の整備を推進する」に変更し、「実績」の数値を p 32の図 2 - 31に使用したデータに修正する。	委員による評価項目の重みづけに基づき行っている現計画の進捗評価結果を掲載しています。2-3のリード文でその旨の説明を追記します。
8	前計画 p 38の基本目標 1 に記述されている「中央エコアクト」が、本計画の p 43には記述がなく、p 64の基本目標 1 施策 1 の①及び p 62の「施策の体系」「具体的取組」のトップに記述されている。また、前計画 p 47の基本目標 5 に「中央エコアクト」の記述がある。このように位置付けのチグハグさがある「中央エコアクト」に関しては、脱炭素社会へのインパクトの乏しさ、および活動の輪を広げる機能を勘案し、本計画では「中央エコアクト」を「基本目標 1」から外して、「基本目標 6」単独の	本計画の p43は「前計画の取組結果の振り返り」を掲載するページであり、「中央エコアクト」の記載がないのは、前計画の評価項目として取り上げていなかったためです。 一方、本計画においては、WEB等を活用した新たな「中央エコアクト」を、区民等の省エネ活動を推進し、脱炭素に資する重要な取組として捉えており、「基本目標1」の施策として残すことは

No.	委員	区回答
	取組として位置付けてはどうか。要するに、低炭素社会では目玉の一つだったが、脱炭素社会では格落ちの扱いとなる。	妥当と考え、引き続き「基本目標1」および「基本目標6」に位置付けます。
9	No.8が認められれば、p62の「具体的な取組」の最上段の「中央エコアクト」を削除し、p64の施策1の①を、p82の施策21の①へ移動する必要があるが生じる。	No.8と同様、「中央エコアクト」は「基本目標1」および「基本目標6」に位置付けます。
10	前計画には、基本目標毎に個別指標が多々示されているが、「現行計画の実績」の各表においては、「評価項目」として約4つの項目が選定されている。その選定理由は何か、確認させていただきたい。	委員による評価項目の重みづけに基づき行っている現計画の進捗評価結果を掲載しています。2-3のリード文でその旨の説明を追記します。
11	p36の文章に、p81に記述の「一斉清掃を行うクリーンデー」のことを挿入する。例えば、「平成3年より5月30日（ごみゼロの日）に近い日曜日に、区民・事業者などの協力のもと、区内の一斉清掃「クリーンデー」も行っています。また、」を挿入する（p81との整合）。	ご指摘のとおり修正します。
12	p47に、「一斉清掃クリーンデー」を挿入する。	ご指摘のとおり修正します。
13	p18とp19を入れ替える。	ご指摘のとおり修正します。
14	p49（4）の「風格ある」は上から目線のような印象で引っかかる。同義で「おもむき」の方がよいのでは。	ご指摘のとおり修正します。
15	p53<目指す姿>の後半は、「令和32（2050）年までの二酸化炭素の排出量実質ゼロの実現を目指します。その実現により、脱炭素社会を構築し、持続可能な都市を形成します。」に改めてはどうか。	ご指摘のとおり修正します。
16	p53<施策の方向性>において、脱炭素社会への寄与度は、江戸バスとコミュニティサイクルとではどちらが大きいのか。大きそうな方を例示する。	江戸バスの運行改善のほうが、CO2排出量削減効果が高いため、引き続きこちらを例示します。
17	p54<目指す姿>の後半は、「備え、安全安心で、健やかに活動できる環境と災害に強い都市」に修正する。	ご指摘のとおり修正します。
18	p55<目指す姿>の前半は、「想定され、事業活	ご指摘のとおり修正します。

No.	委員	区回答
	動の活発化も予測される本区では、」に修正する。	
19	p 56<目指す姿>の冒頭に、「水面・河川・水路の土地利用比率が23区中で最も高い本区では、」を挿入する。	ご指摘のとおり修正します。
20	p 57<目指す姿>の最後は、「実感しながら滞ることができるまち、ならびに世界に誇る美しいまちの実現」に修正する。	ご指摘のとおり修正します。
21	p 63のアイコン表示は一目瞭然で、good ideaです。ただ、「新規の取組」の説明は分かりにくいので、「※基本目標2の取組をはじめとした一部の「新規の取組」には、本区ですでに行っている取組も含まれています。」と簡潔にしてはどうか。	ご指摘のとおり修正します。
22	p 66の①の「保全活動の対象地を利便性の良い場所に拡大していきます。」意味が伝わらない。	「中央区の森」の協定地の一部について、急峻な地形や幹線道路からのアクセスが悪い地区など、区民等が立ち入りにくい場所もあります。今後、新たな協定地の拡大にあたっては、区民等が活用しやすくアクセスがよい場所などを協定地としたい意向があるため、その主旨が伝わるよう、「区民等の現場体験の利用なども想定しているため、」と当該文章の前に追記します。
23	p 67の【掲載】として、一私企業を紹介することは、本計画の性格上問題ではないか。	一私企業を紹介するのは、区計画としてはふさわしくないため、ご意見を踏まえ、企業名を削除します。
24	新たに加わった基本目標2に関するp 69～70の記述については、これまで行ってきたこと、今行っていること、これから注力すること、が読み取れるように書き直していただきたい。	基本目標2の取組は、現在すでに区が実施している取組を気候変動適応計画として位置づけたものです。今後注力すべき取組は、長期的視点に立ち、影響をモニタリングしながら検討してまいります。それらの旨を3-2(4)に追記します。
25	p 70の⑤は、「電柱に添架している」を削除する。	ご指摘のとおり修正します。

No.	委員	区回答
	(土木専門用語があると、却って分かりにくい)	
26	p 74は、p 44の表2 - 7と整合性のとれる目標に替えられないか？	p74で掲載している目標は個別計画の目標であり、誤解を与える恐れがあることから削除します。
27	p 75の③に、「遊歩道パトロール」のことを追記してはどうか？	東京都の事業であるため、今回掲載は見送ります。
28	p 78は、p 45の表2 - 8と整合性のとれる目標に替えられないか？	No.26と同様、削除します。
29	p 55ピクトに17.パートナーシップで目標を達成しようは入りませんか？理由は、p 73でリサイクル・フードドライブ・フリーマーケットなど新たなパートナーシップが生まれてくる要素があると思われるからです。	No.3と同様、上位計画である基本計画や関連計画と整合を図り、関連するSDGsを選定しているため、今回反映は見送ります。
30	p 68にスマートメータや HEMS ZEH などの記載がありますが、＜具体的な取組＞は無いのでしょうか？	現時点でいただいたご意見のような＜具体的な取組＞はございませんので、今後、省エネ機器等助成金のメニューの追加等検討してまいります。
31	<p>SDGs の扱いについて、環境分野での直接寄与する課題を結局限定的に考えている誤解を受けるように思う。</p> <p>SDGs の精神は地域、個々人の行動が、地球の持続性に寄与しているという考え方であると理解しているが、どうも中央区に限定した印象を受けてしまう。</p> <p>例えば、昨今の国際紛争により、食糧の不足があるが、このことと中央区の住民の食品ロスは密接に関係している。エネルギーに関しても、世界の平和と密接に関わってきていることが実感されている。</p> <p>このあたりの、我々の最新の認識を、3ページ目もしくは52ページあたりに記載することができるように思います。そうすれば、直接寄与だけが強調されず、SDGs 全体に配慮する方針が見えるように思います。</p>	<p>本計画は、SDGs 達成のための計画ではなく、中央区の環境保全を目的とした計画にとどまります。そのため、新計画に基づく取組が結果的に SDGs のゴール・趣旨と関連性を有しているという整理の仕方になります。p52の表現が、SDGs 達成を目的としているかのような誤解を与える恐れがあることから、表現を修正します。</p>

No.	委員	区回答
32	6ページに「脱炭素社会の実現に向けた・・・」という文章が入っていますが、最近、ゼロカーボンと脱炭素は厳密には違うと指摘をしたがる人がいます。「実現に向けた」とあるので、その過程にゼロカーボンがあるという理解でいますが、宣言文書にある「実質」というニュアンスが、上の文書にないと、誤解を与えてしまうかもしれません。	「脱炭素社会」の用語については、資料編の用語集において、「実質ゼロ」とする説明を加えます。
33	p17 ZEV (Zero Emission Vehicle) の範囲は見解が分かれるため、どこの何時時点の定義で示しているのかが、必要に思います。80ページの記載に併せた方がいいのでは。また、その他が98.4%というグラフは・・・東京都が普通に出しているくらいですけど、あまり良いグラフではないように思います。	都環境局ホームページ（2020年7月15日更新）で、ZEVがEV、FCV、PHVであることを確認しました。その旨を注として追記します。また、図2-10左側の円グラフは削除し、ZEVの内訳円グラフのみとします。
34	図 1-5 ゼロカーボンシティ中央区宣言 は表紙のすぐあと 目次の前後に移動させては如何でしょうか。 区にとっての大きな環境政策の柱でしょうから。もしくは第2章の冒頭でもいいと思います。第1章は概論的なものに対し、次章からは中央区ではという位置付けと思われまので。	「ゼロカーボンシティ中央区宣言」は、複数ある計画改定の背景にある理由のひとつであることや、緩和策以外の環境分野とのバランスを考慮し、現在の場所に掲載しております。また、第2章は区の環境面における現状を統計情報を中心に整理した章であり、区のこれまでの取組の一環である「ゼロカーボンシティ中央区宣言」は第1章の計画策定における背景として捉えられることから、引き続き現在の場所での掲載とします。
35	環境を良くして行くために皆さん頑張りましょう・・・的な我々の意気込みのようなことを感じて頂けるような文章が有るといいと思います。 淡々とした数値だけでなく、区民にもっと理解していただくための工夫も含めて。	第4章4-2において、区民、事業者ができることを「<各主体の取組>」として掲載していることから、4-2冒頭のページの見方にみんなで取り組む旨を追加します。
36	区域のスマートシティ化について 区域のスマートシティ化 (IoT の先端技術を用いて効率的・効果的に CO2排出削減対策を図りなが	スマートシティは環境分野以外に交通、福祉、情報通信等複数分野を横断するとともに、それぞれの分野の観点から

No.	委員	区回答
	<p>ら、人々の生活の質を高めることや経済発展に寄与) することが肝要であると考えため、「区域のスマートシティ化」に関する記載を追加検討できないか。</p> <p>【追記箇所(案)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「2-4 地域の環境に関する課題」の(7)に“交通や環境、治安、福祉医療、自然災害対策など都市の抱える諸課題に対して、ICT等の新技術を活用しつつ、マネジメント(計画、整備、管理・運営等)すること(スマートシティ化)が求められている”を追記。 ・「基本目標5 安全安心な社会」の追加施策として“区域のスマートシティ化”を追記。また、具体的な取組に「エネルギーの面的利用の促進」や「エネルギーレジリエンスの強化」を追記。 	<p>検討を要する取組ですが、現時点で、本区で取り組む場合にその主軸が環境保全ではないと考えられることから、施策の追加は見送るとともに第2章への追記も見送ります。</p>
37	<p>環境に配慮した移動の促進に関する施策について</p> <p>「基本目標1 脱炭素社会」の中にある「施策4 環境に配慮した交通手段の利用促進」について、交通手段の検討だけでなく、脱炭素化にも資する居心地がよく歩きたくなる空間の整備、拡充を図る等の記載を追加検討できないか。</p> <p>【追記箇所(案)】</p> <p>「基本目標1-4」の施策について、例えば“環境に配慮した移動の促進”とする。また、具体的な取組について、例えば“居心地がよく歩きたくなる空間の整備やZEVの普及促進、自転車利用の促進(コミュニティサイクル)、江戸バスの運行改善”とする。</p>	<p>ご意見を踏まえ、「施策4 環境に配慮した交通手段の利用促進」を「施策4 環境に配慮した移動の促進」とし、具体的な取組に「ウォークラブルな空間整備の促進」を追加します。</p>
38	<p>地域課題について</p> <p>本行動計画の理解促進を図る上で、例えば脱炭素化を推進することで、地域のどのような課題※が解決できるか・区民や事業者に対してどのような恩恵があるのか等を示すことができないか。</p>	<p>区民・事業者が得られる便益は、p53以降の「主なコベネフィット」で提示しています。対応関係がわかりやすくなるよう、(2)本計画とコベネフィットの関連性の最終段落に、区民・事業者が得ら</p>

No.	委員	区回答
	<p>※地域課題のイメージ：レジリエンスなまちづくり、域内事業者のグリーントランスフォーメーション（経済発展）</p> <p>【追記箇所（案）】</p> <p>「P52.（2）本計画とコベネフィットの関連性」の末尾に例えば、“豪雨等の災害に対してレジリエンスのあるまちづくりや、域内事業者のグリーントランスフォーメーション（経済発展）の促進が期待できます。”を追記</p>	<p>れる便益を「主なコベネフィット」として整理している旨を追記します。</p>
39	<p>基本目標6のSDGsに14(川のまち中央区海にもつながっている)、17(パートナーシップは大切な目標達成には必要)を追加</p>	<p>No.3と同様、上位計画である基本計画や関連計画と整合を図り、関連するSDGsを選定しているため、今回反映は見送ります。</p>
40	<p>河川の利用でCO2削減につながる事は何かないか</p>	<p>他自治体の取組例等を確認できませんでした。</p>

2 その他いただいたご意見等

- ・第1章図1-6は様々な事象の流れがわかり参考になった。
- ・最近ポイ捨てが多くみられるようになり、気になっている。(新型コロナウイルス感染症もあり、片付けが不安になる。マナーを守ってほしい。)

以上